

ナラケンジ センター

事業評価表

【開催場所】	高島市「お笑いセンター館」																																																																																																																																							
【開催日時】	2004年(平成16)8月23日(水) 14:00~16:00																																																																																																																																							
【開催回数】	1回 開催回数 1回																																																																																																																																							
【会場】	高島市女性センター																																																																																																																																							
【来場者数】	応募者数 142名																																																																																																																																							
【受講決定者数】	142																																																																																																																																							
【出席状況】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回答有無</th> <th>うも託児</th> <th>出席看板</th> <th>うち託児</th> <th>欠席看板</th> <th>うち託児</th> <th>出欠率</th> <th>0・托児</th> <th>0・托児</th> <th>講師</th> <th colspan="5">講座題目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 (8月23日[水])</td> <td>142</td> <td>0</td> <td>123</td> <td>0</td> <td>19</td> <td>0</td> <td>86.6</td> <td></td> <td>講師山 馬</td> <td colspan="5">講演</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>142</td> <td>0</td> <td>123</td> <td>0</td> <td>19</td> <td>0</td> <td>86.6</td> <td>#DIV/0!</td> <td></td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>平均</td> <td>142.0</td> <td>0.0</td> <td>123.0</td> <td>0.0</td> <td>19.0</td> <td>0.0</td> <td>86.6</td> <td>#DIV/0!</td> <td></td> <td colspan="5"></td> </tr> </tbody> </table>															回答有無	うも託児	出席看板	うち託児	欠席看板	うち託児	出欠率	0・托児	0・托児	講師	講座題目					1 (8月23日[水])	142	0	123	0	19	0	86.6		講師山 馬	講演					計	142	0	123	0	19	0	86.6	#DIV/0!							平均	142.0	0.0	123.0	0.0	19.0	0.0	86.6	#DIV/0!																																																																			
回答有無	うも託児	出席看板	うち託児	欠席看板	うち託児	出欠率	0・托児	0・托児	講師	講座題目																																																																																																																														
1 (8月23日[水])	142	0	123	0	19	0	86.6		講師山 馬	講演																																																																																																																														
計	142	0	123	0	19	0	86.6	#DIV/0!																																																																																																																																
平均	142.0	0.0	123.0	0.0	19.0	0.0	86.6	#DIV/0!																																																																																																																																
【アンケート結果】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>アンケート</th> <th>回答のべ数</th> <th>%</th> <th>ア</th> <th>%</th> <th>イ</th> <th>%</th> <th>ウ</th> <th>%</th> <th>エ</th> <th>%</th> <th>オ</th> <th>%</th> <th>カ</th> <th>%</th> <th>キ</th> <th>%</th> <th>ク</th> <th>%</th> <th>値</th> <th>考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1情報媒体</td> <td>82</td> <td>100</td> <td>5</td> <td>6.1</td> <td>18</td> <td>22.0</td> <td>23</td> <td>28.0</td> <td>19</td> <td>18.5</td> <td>2</td> <td>2.4</td> <td>3</td> <td>3.7</td> <td>12</td> <td>14.8</td> <td>17</td> <td>20.7</td> <td>注1</td> </tr> <tr> <td>2講座参加</td> <td>81</td> <td>100</td> <td>38</td> <td>46.9</td> <td>43</td> <td>53.1</td> <td></td> <td>注2 アー結めて、イー以迄表現、ウー不</td> </tr> <tr> <td>3. 講師態度</td> <td>78</td> <td>100</td> <td>1</td> <td>1.3</td> <td>72</td> <td>91.1</td> <td>8</td> <td>7.6</td> <td></td> <td>注3 アー難、イー適、ウー易</td> </tr> <tr> <td>4. 満足度</td> <td>82</td> <td>100</td> <td>43</td> <td>52.4</td> <td>31</td> <td>37.8</td> <td>8</td> <td>7.3</td> <td>2</td> <td>2.4</td> <td>0</td> <td>0.0</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td></td> <td>注4 フルP.1-100%P.100%、ウトP.3-100%P.100%、カトP.3-100%P.100%</td> </tr> <tr> <td>5. 活用</td> <td>82</td> <td>100</td> <td>43</td> <td>52.4</td> <td>30</td> <td>36.6</td> <td>8</td> <td>11.0</td> <td></td> <td>注5</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1: 多数回答者。アー女性センターHP イー事業用テラン ウー女性センター エー県政だより東豊 オー新聞 カー情報紙 キー知人から聞いて クーその他 注2: 回答なし1件。 注3: 回答なし3件。 注4: 総数回答者。 注5: 総数回答者、アー自分自身の能力として活用 イー他へひろめるための能力として活用 ウーその他</p>															アンケート	回答のべ数	%	ア	%	イ	%	ウ	%	エ	%	オ	%	カ	%	キ	%	ク	%	値	考	1情報媒体	82	100	5	6.1	18	22.0	23	28.0	19	18.5	2	2.4	3	3.7	12	14.8	17	20.7	注1	2講座参加	81	100	38	46.9	43	53.1													注2 アー結めて、イー以迄表現、ウー不	3. 講師態度	78	100	1	1.3	72	91.1	8	7.6											注3 アー難、イー適、ウー易	4. 満足度	82	100	43	52.4	31	37.8	8	7.3	2	2.4	0	0.0	-	-	-	-	-		注4 フルP.1-100%P.100%、ウトP.3-100%P.100%、カトP.3-100%P.100%	5. 活用	82	100	43	52.4	30	36.6	8	11.0											注5
アンケート	回答のべ数	%	ア	%	イ	%	ウ	%	エ	%	オ	%	カ	%	キ	%	ク	%	値	考																																																																																																																				
1情報媒体	82	100	5	6.1	18	22.0	23	28.0	19	18.5	2	2.4	3	3.7	12	14.8	17	20.7	注1																																																																																																																					
2講座参加	81	100	38	46.9	43	53.1													注2 アー結めて、イー以迄表現、ウー不																																																																																																																					
3. 講師態度	78	100	1	1.3	72	91.1	8	7.6											注3 アー難、イー適、ウー易																																																																																																																					
4. 満足度	82	100	43	52.4	31	37.8	8	7.3	2	2.4	0	0.0	-	-	-	-	-		注4 フルP.1-100%P.100%、ウトP.3-100%P.100%、カトP.3-100%P.100%																																																																																																																					
5. 活用	82	100	43	52.4	30	36.6	8	11.0											注5																																																																																																																					
【開催の状況】	<p>①資料の提供・掲示 「レジュメ」「アンケート」「女性センターだより」「GENKI宣言」</p> <p>②マスコミ等における掲載放映状況 「毎日フランク8/23放送」</p> <p>③募集の状況 コンスタントに応募があった 申込者内訳…女性114名、男性28名 申込媒体別:FAX72名、電子申請9名、ハガキ8名、来所53名 年代 10~20代2130代12名 40代14名 50代18名 60代28名 70代12名 不明56名</p> <p>④出席の状況</p> <p>⑤受講生の反響 満足度…受講者の87.8%が適していると応えており、受講者のニーズに合致していたと考えられる。</p> <p>⑥受講生の意見等 (アンケートから)</p> <ul style="list-style-type: none"> 講座の満足度…「満足した」の回答が52.4%、「ほぼ満足した」の回答が37.8%で、受講者の満足度が高い講座であったことがうかがえる。 2時間は長いようで短い。もっとゆっくりと話を聞きたい。 子育ての話、男女差別の具体例等とてもわかりやすく、勉強になりました。 楽しかったです。(他2件) 男女共同参画の意味がよく分かった。これから日本の社会が男女共に支え合ってすんでいかねばならないという方針が分かった。 消費税の件で5%を将来15%~25%にとの主張されました。とんでもない話。福祉の財源が不足するとの事であるが税に便益を検討してほしい。納得できない。 今日のお話を私の周りの人たちに伝えて、男女共同参画社会に少しでも近づけるようにチャレンジしていきたいと思う。 「来てよかったです」と願いました。 とても分かりやすく、内容も充実していた。 難しいと思っていたが、理解できた。 「お笑いセンター館」という題名通り、本当に笑いながら楽しく学びました。 大変分かりやすかった。(他2件) 話を聞いて、自分のことにしてはめて考えることができた。 「主婦」はリスクの伴う選択であることや高齢社会に向けて新しい働き方など考え方せられることが多かった。女性が様々なことにチャレンジし、社会の能力を發揮することで男性も社会も楽になるのであれば、こんなにいいことはないと思う。 本と内容がほぼ同じでかつかりましたが、インパクトがあつて面白かった。 事業主婦にとって働きやすい形(半日勤務)についての社会システムを進めていってほしい。 それまで気づかなかつたことに気づくことが出来たので、大変勉強になりました。 男女差別が一時的なもので女性問題が解決したかのような行政の方法(「女性センター」から「男女共同参画センター」へ)が強意。 規制が適切で聞きやすかった。 講師の先生がもう少し聴衆の顔を見て話してくれればもっとインパクトや訴える力があったと思い、残念です。 もっといろんな話を聞かせてもらえたなら、と思いました。 																																																																																																																																							
【特記-反省事項】	<ul style="list-style-type: none"> 応募者数の多さから分かるように、県民にとって、講師や講演内容が大変興味深く、ニーズと合致していたように思われる。 平日に開催したにも関わらず、いろいろな年代の受講者が訪れ、また、男性の受講者も多かった。 男女共同参画について大変分かりやすく、また丁寧な講演だったので、受講者の満足度も高く、また、男女共同参画の周知、推進という観点において、大変有意義であった。 																																																																																																																																							

事業評価表

【講座名】	福口一葉とチャレンジした明治の女性たち																																																																																																																																																				
【開催日時】	2004年(平成16)8月27日(日) 10:00~12:30																																																																																																																																																				
【開催回数】	1回 開催回数 1回																																																																																																																																																				
【会場】	東京女性センター																																																																																																																																																				
【受講定員】	応募者数 110名																																																																																																																																																				
【受講決定者数】	88名																																																																																																																																																				
【出席状況】	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>性別</th> <th>うち女性</th> <th>出席者数</th> <th>うち女性</th> <th>欠席者数</th> <th>うち女性</th> <th>出席率(%)</th> <th>欠席率(%)</th> <th></th> <th colspan="2">講師</th> <th colspan="2"></th> <th colspan="2">出席型式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 (6月27日(日))</td> <td></td> <td>110</td> <td>1</td> <td>88</td> <td>0</td> <td>22</td> <td>0</td> <td>80.0</td> <td>0</td> <td colspan="2">堀井幸子 見原正依子</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">講演</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>110</td> <td>1</td> <td>88</td> <td>0</td> <td>22</td> <td>0</td> <td>80.0</td> <td>0</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>平均</td> <td></td> <td>110.0</td> <td>1.0</td> <td>88.0</td> <td>0.0</td> <td>22.0</td> <td>0.0</td> <td>80.0</td> <td>0.0</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>																性別	うち女性	出席者数	うち女性	欠席者数	うち女性	出席率(%)	欠席率(%)		講師				出席型式		1 (6月27日(日))		110	1	88	0	22	0	80.0	0	堀井幸子 見原正依子				講演		計		110	1	88	0	22	0	80.0	0							平均		110.0	1.0	88.0	0.0	22.0	0.0	80.0	0.0																																																																												
	性別	うち女性	出席者数	うち女性	欠席者数	うち女性	出席率(%)	欠席率(%)		講師				出席型式																																																																																																																																							
1 (6月27日(日))		110	1	88	0	22	0	80.0	0	堀井幸子 見原正依子				講演																																																																																																																																							
計		110	1	88	0	22	0	80.0	0																																																																																																																																												
平均		110.0	1.0	88.0	0.0	22.0	0.0	80.0	0.0																																																																																																																																												
【アンケート結果】	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>アンケート</th> <th>回答の割合</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> <th>E</th> <th>F</th> <th>G</th> <th>H</th> <th>I</th> <th>J</th> <th>K</th> <th>L</th> <th>M</th> <th>N</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.情報収集</td> <td>36</td> <td>100</td> <td>41</td> <td>11.1</td> <td>4</td> <td>11.1</td> <td>8</td> <td>22.2</td> <td>14</td> <td>38.9</td> <td>2</td> <td>5.6</td> <td>2</td> <td>5.6</td> <td>8</td> <td>25.0</td> <td>4.0</td> <td>11.1</td> <td>注1</td> </tr> <tr> <td>2.満足度参加</td> <td>34</td> <td>100</td> <td>18</td> <td>55.0</td> <td>18</td> <td>44.1</td> <td>—</td> <td>注2 アー始めて、イー以前聴講</td> </tr> <tr> <td>アンケート</td> <td>回答の割合</td> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> <td>E</td> <td>F</td> <td>G</td> <td>H</td> <td>I</td> <td>J</td> <td>K</td> <td>L</td> <td>M</td> <td>N</td> <td>備考</td> </tr> <tr> <td>3.難易度</td> <td>35</td> <td>100</td> <td>1</td> <td>2.9</td> <td>32</td> <td>81.4</td> <td>2</td> <td>5.7</td> <td>—</td> <td>注3 アー難、イー通、ウー易</td> </tr> <tr> <td>4.満足度</td> <td>36</td> <td>100</td> <td>17</td> <td>47.2</td> <td>12</td> <td>33.3</td> <td>4</td> <td>11.1</td> <td>2</td> <td>5.6</td> <td>1</td> <td>2.8</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>注4 アー難、イー通、ウー易</td> </tr> <tr> <td>5.活用</td> <td>30</td> <td>100</td> <td>21</td> <td>70.0</td> <td>9</td> <td>30.0</td> <td>1</td> <td>9.3</td> <td>—</td> <td>注5</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1: 検索回答有、アーフィニティーセンターHP イー新規用テクノ ウーフィニティーセンター エー県政だより報道 オー新聞 カー情報社 キー知人から聞いて クーその他 注2: 回答なし2件。 注3: 回答なし1件。 注5: 検索回答有、回答なし4件、アーフィニティーセンターの能力として活用 イー他へひろめるための能力として活用 ウーその他</p>															アンケート	回答の割合	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	備考	1.情報収集	36	100	41	11.1	4	11.1	8	22.2	14	38.9	2	5.6	2	5.6	8	25.0	4.0	11.1	注1	2.満足度参加	34	100	18	55.0	18	44.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	注2 アー始めて、イー以前聴講	アンケート	回答の割合	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	備考	3.難易度	35	100	1	2.9	32	81.4	2	5.7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	注3 アー難、イー通、ウー易	4.満足度	36	100	17	47.2	12	33.3	4	11.1	2	5.6	1	2.8	—	—	—	—	—	—	注4 アー難、イー通、ウー易	5.活用	30	100	21	70.0	9	30.0	1	9.3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	注5
アンケート	回答の割合	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	備考																																																																																																																																					
1.情報収集	36	100	41	11.1	4	11.1	8	22.2	14	38.9	2	5.6	2	5.6	8	25.0	4.0	11.1	注1																																																																																																																																		
2.満足度参加	34	100	18	55.0	18	44.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	注2 アー始めて、イー以前聴講																																																																																																																																		
アンケート	回答の割合	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	備考																																																																																																																																					
3.難易度	35	100	1	2.9	32	81.4	2	5.7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	注3 アー難、イー通、ウー易																																																																																																																																		
4.満足度	36	100	17	47.2	12	33.3	4	11.1	2	5.6	1	2.8	—	—	—	—	—	—	注4 アー難、イー通、ウー易																																																																																																																																		
5.活用	30	100	21	70.0	9	30.0	1	9.3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	注5																																																																																																																																		
【開講の状況】	<p>①資料の提供・掲示 「レジュメ」「アンケート」「女性センターだより」「GENKI宣言」</p> <p>②マスコミ等における掲載放送状況 6月28日の東京新聞に講演内容が掲載。</p> <p>③講師の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンスタントに応募があった ・申込者内訳…女性98名、男性12名 申込総体別:FAX28名、電子申請4名、ハガキ19名、来函61名 年齢別:10~20代2名、30代3名、40代5名、50代8名、60代18名、70~80代18名、不明58名 <p>④出席の状況</p> <p>⑤受講生の反響</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座の難易度…受講者の91.4%が適していると応えており、受講者のニーズに合致していたと考えられる。 <p>⑥受講生の意見等(アンケートから)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座の満足度…「満足した」の回答が47.2%、「ほぼ満足した」の回答が33.3%で、受講者の満足度が高い講演であったことがうかがえる。 ・今まで何気なしにしていた跡習でしたら、今一度読み直してみたいと思います。 ・元気で明るいおしゃべり、ありがとうございました。大変楽しめました、実行委スタッフの方々へ大変感謝します。 ・対話形式で頑張りました。 ・明治時代という、女性が生きにくい時代に悩みながらもチャレンジしている女性がいることを教えてもらって私にも頑張る勇気がもてました。 ・先生はじめ、実行委員会の方々が、いきいきと頑張っている姿を見て、私も楽しく元気になりました。 ・とても分かりやすく、面白かったです。学校で学んだりしたこととは別の視点で、とても良い学びになった。(自分自身の女性としての立場も変わっていくので) ・先生の話がとても面白く、楽しく聞きました。今回お話を聞いてもっと福口一葉について知りたいと思いました。 ・力作のファンションショー大変楽しめました。お見事でした。 ・女性の生き方は明治以前から私達とおなじように男女不平等を実感し、反対していた事にうれしく思う。 																																																																																																																																																				
【総評・反省事項】	<ul style="list-style-type: none"> ・応募者数の多さからも分かるように、県民にとって、講師や講演内容が大変興味深く、ニーズと合致していたように思われる。 ・日曜日に開催したことでも、たくさんの受講者が訪れた。また、男性の受講者も多くあった。 ・ファンションショーが大変好評だった。 ・男女共同参画について大変分かりやすく、また丁寧な講演だったので、受講者の満足度も高く、また、男女共同参画の周知、推進という意味において、大変有意義であった。 																																																																																																																																																				